テグラ・ゲート1型

取付説明書

- ●このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。
- ●正しく施工、組付をしていただく為に、施工前に必ず取付説明書をお読みください。
- ●施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。

■梱包明細書

●前・後桁セット

名 称		員 数							
10 10	W22	W24	W26	W28	W30	W32			
前·後桁 W22	1								
前·後桁 W24		1							
前·後桁 W26			1						
前·後桁 W28				1					
前·後桁 W30					1				
前·後桁 W32						1			
堅樋A(ℓ=2200)	1	1	1	1	1	1			
前桁ビート材	4	5	5	6	6	7			

●屋根材セット

一生成らしハ							
名	称			員	数	Ţ	
10	小小	W22	W24	W26	W28	W30	W32
屋根材(W22))	4					
屋根材(W24))		5				
屋根材(W26))			5			
屋根材(W28))				6		
屋根材(W30))					6	
屋根材(W32))						7

●前面パネルセット

	名称								
	•	₩ 1	W22	W24	W26	W28	W30	W32	
	前面パネル	W22	1						
タ	前面パネル	W24		1					
イ	前面パネル	W26			1				
イル仕様	前面パネル	W28				1			
様	前面パネル	W30					1		
	前面パネル	W32						1	

●格子セット

名		称			員	数		
-		砂	W22	W24	W26	W28	W30	W32
格子	W22		1					
格子	W24			1				
格子	W26				1			
格子	W28					1		
格子	W30						1	
格子	W32							1

●側桁·垂木セット

名 彩	.	員 数							
1 1 14	ľ	W22	W24	W26	W28	W30	W32		
側桁(R)		1	1	1	1	1	1		
側桁(L)		1	1	1	1	1	1		
側桁カバー		2	2	2	2	2	2		
中間垂木		3	4	4	5	5	6		
端部垂木(R)		1	1	1	1	1	1		
端部垂木(L)		1	1	1	1	1	1		
中間垂木カバー		3	4	4	5	5	6		
端部垂木カバー		2	2	2	2	2	2		

●部品セット

 窓 前・側桁コーナージョイント(R) 前・側桁コーナージョイント(L) 後・側桁コーナージョイント(R) 後・側桁コーナージョイント(L) 屋根受け ℓ=60 コーナージョイント取付ネジ M4×8トラス 3種 前面パネル取付ネジ M4×8トラス 3種 壁・屋根組付ボルト M8×20六角ボルト 壁・屋根組付平座金 M8用平座金 壁・屋根組付バネ座金 M8用バネ座金 車木取付ネジ M4×8トラス 3種 32 端部垂木カバー取付ネジ φ4×12ナベ・タッピン 2種 端部垂木取付ネジ M4×30トラス 3種 コーナージョイントキャップ 堅樋B ℓ=100 エルボ サドルA サドルB サドル取付ネジ φ3.5×32ナベ 接着剤(塩ビ) コーキング剤(ブチル) 		00 C 21 -	
前・側桁コーナージョイント(L) 1 後・側桁コーナージョイント(R) 1 後・側桁コーナージョイント(L) 1 屋根受け ℓ=60 4 コーナージョイント取付ネジ M4×8トラス 3種 46 前面パネル取付ネジ M4×8トラス 3種 9 壁・屋根組付ボルト M8×20六角ボルト 12 壁・屋根組付平座金 M8用平座金 12 壁・屋根組付バネ座金 M8用バネ座金 12 垂木取付ネジ M4×8トラス 3種 32 端部垂木カバー取付ネジ φ4×12ナベ・タッピン 2種 8 端部垂木取付ネジ M4×30トラス 3種 4 コーナージョイントキャップ 1 堅樋B ℓ=100 2 エルボ 2 サドルム サドルム 2 サドルB 2 サドル取付ネジ φ3.5×32ナベ 2 接着剤(塩ビ) 1	:	名 称	員 数
後・側桁コーナージョイント(R) 1 後・側桁コーナージョイント(L) 1 屋根受け ℓ=60 4 コーナージョイント取付ネジ M4×8トラス 3種 46 前面パネル取付ネジ M4×8トラス 3種 9 壁・屋根組付ボルト M8×20六角ボルト 12 壁・屋根組付平座金 M8用平座金 12 壁・屋根組付バネ座金 M8用バネ座金 12 垂木取付ネジ M4×8トラス 3種 32 端部垂木カバー取付ネジ φ4×12ナベ・タッピン 2種 8 端部垂木取付ネジ M4×30トラス 3種 4 コーナージョイントキャップ 1 堅樋B ℓ=100 2 エルボ 2 サドルム サドルム 2 サドルB 2 大サドルB 2 接着剤(塩ビ) 1	前	・側桁コーナージョイント(R)	1
後・側桁コーナージョイント(L) 1 屋根受け ℓ=60 4 コーナージョイント取付ネジ M4×8トラス 3種 46 前面パネル取付ネジ M4×8トラス 3種 9 壁・屋根組付ボルト M8×20六角ボルト 12 壁・屋根組付平座金 M8用平座金 12 壁・屋根組付バネ座金 M8用バネ座金 12 垂木取付ネジ M4×8トラス 3種 32 端部垂木カバー取付ネジ φ4×12ナベ・タッピン 2種 8 端部垂木取付ネジ M4×30トラス 3種 4 コーナージョイントキャップ 1 堅樋B ℓ=100 2 エルボ 2 サドルム サドルム 2 サドルB 2 接着剤(塩ビ) 1	前	・側桁コーナージョイント(L)	1
屋根受け ℓ=60 4 コーナージョイント取付ネジ M4×8トラス 3種 46 前面パネル取付ネジ M4×8トラス 3種 9 壁・屋根組付ボルト M8×20六角ボルト 12 壁・屋根組付平座金 M8用平座金 12 壁・屋根組付バネ座金 M8用バネ座金 12 垂木取付ネジ M4×8トラス 3種 32 端部垂木カバー取付ネジ ф4×12ナベ・タッピン 2種 8 端部垂木取付ネジ M4×30トラス 3種 4 コーナージョイントキャップ 1 堅樋B ℓ=100 2 エルボ 2 サドルA 2 サドルB 2 サドル取付ネジ φ3.5×32ナベ 2 接着剤(塩ビ) 1	後	・側桁コーナージョイント(R)	1
コーナージョイント取付ネジ M4×8トラス 3種 前面パネル取付ネジ M4×8トラス 3種 9 壁・屋根組付ボルト M8×20六角ボルト 12 壁・屋根組付平座金 M8用平座金 12 壁・屋根組付バネ座金 M8用バネ座金 12 垂木取付ネジ M4×8トラス 3種 32 端部垂木カバー取付ネジ φ4×12ナベ・タッピン 2種 8 端部垂木取付ネジ M4×30トラス 3種 4 コーナージョイントキャップ 1 堅樋B ℓ=100 2 エルボ 2 サドルA 2 サドルB 2 サドルB 2 接着剤(塩ビ) 1	後	・側桁コーナージョイント(L)	1
前面パネル取付ネジ M4×8トラス 3種 9 壁・屋根組付ボルト M8×20六角ボルト 12 壁・屋根組付平座金 M8用平座金 12 壁・屋根組付バネ座金 M8用バネ座金 12 垂木取付ネジ M4×8トラス 3種 32 端部垂木カバー取付ネジ φ4×12ナベ・タッピン 2種 8 端部垂木取付ネジ M4×30トラス 3種 4 コーナージョイントキャップ 1 堅樋B ℓ=100 2 エルボ 2 サドルA サドルB 2 サドルB 2 サドル取付ネジ φ3.5×32ナベ 2 接着剤 (塩ビ) 1	屋相	根受け ℓ=60	4
壁・屋根組付ボルト M8×20六角ボルト 12 壁・屋根組付平座金 M8用平座金 12 壁・屋根組付バネ座金 M8用バネ座金 12 垂木取付ネジ M4×8トラス 3種 32 端部垂木カバー取付ネジ ф4×12ナベ・タッピン 2種 8 端部垂木取付ネジ M4×30トラス 3種 4 コーナージョイントキャップ 1 堅樋B ℓ=100 2 エルボ 2 サドルA 2 サドルB 2 サドル取付ネジ φ3.5×32ナベ 接着剤(塩ビ) 1	□-	ーナージョイント取付ネジ M4×8トラス 3種	46
壁・屋根組付平座金 M8用平座金 12 壁・屋根組付バネ座金 M8用バネ座金 12 垂木取付ネジ M4×8トラス 3種 32 端部垂木取付ネジ M4×30トラス 3種 4 コーナージョイントキャップ 1 堅樋B ℓ = 100 2 エルボ 2 サドルA 2 サドルB 2 サドル取付ネジ φ3.5×32ナベ 2 接着剤(塩ビ) 1	前值	面パネル取付ネジ M4×8トラス 3種	9
壁・屋根組付バネ座金 M8用バネ座金 12 垂木取付ネジ M4×8トラス 3種 32 端部垂木カバー取付ネジ ф4×12ナベ・タッピン 2種 8 端部垂木取付ネジ M4×30トラス 3種 4 コーナージョイントキャップ 1 堅樋B ℓ=100 2 エルボ 2 サドルA 2 サドルB 2 サドル取付ネジ φ3.5×32ナベ 2 接着剤(塩ビ) 1	壁	・屋根組付ボルト M8×20六角ボルト	12
垂木取付ネジ M4×8トラス 3種 32 端部垂木カバー取付ネジ φ4×12ナベ・タッピン 2種 8 端部垂木取付ネジ M4×30トラス 3種 4 コーナージョイントキャップ 1 堅樋B ℓ=100 2 エルボ 2 サドルA 2 サドルB 2 サドル取付ネジ φ3.5×32ナベ 2 接着剤 (塩ビ) 1	壁	·屋根組付平座金 M8用平座金	12
端部垂木カバー取付ネジ φ4×12ナベ·タッピン 2種 8 端部垂木取付ネジ M4×30トラス 3種 4 コーナージョイントキャップ 1 堅樋B ℓ=100 2 エルボ 2 サドルA 2 サドルB 2 サドルB 2 サドル取付ネジ φ3.5×32ナベ 2 接着剤(塩ビ) 1	壁	・屋根組付バネ座金 M8用バネ座金	12
端部垂木取付ネジ M4×30トラス 3種 4	垂	木取付ネジ M4×8トラス 3種	32
コーナージョイントキャップ 1 竪樋B ℓ=100 2 取	端部	部垂木カバー取付ネジ φ4×12ナベ・タッピン 2種	8
堅樋B ℓ = 100 2 エルボ 2 サドルA 2 サドルB 2 サドル取付ネジ φ3.5×32ナベ 2 接着剤(塩ビ) 1	端語	部垂木取付ネジ M4×30トラス 3種	4
雨エルボ2サドルΑ2サドルB2サドル取付ネジ φ3.5×32ナベ2接着剤(塩ビ)1		コーナージョイントキャップ	1
ボセット サドルB 2 サドル取付ネジ φ3.5×32ナベ 2 接着剤(塩ビ) 1		堅樋B ℓ=100	2
セッサドルB 2 トサドル取付ネジ φ3.5×32ナベ 2 接着剤(塩ビ) 1	雨	エルボ	2
サトルB 2 1 2 1 2 2 2 2 2 2	樋	サドルA	2
接着剤(塩ビ)		サドルB	2
	 	サドル取付ネジ φ3.5×32ナベ	2
コーキング剤(ブチル) 1		接着剤(塩ビ)	1
		コーキング剤(ブチル)	1

[※]施工前に必ず裏表紙の「施工上の留意点とお願い」をお読みください。

2壁ユニットセット

							į	員	数						
	名称	H	20	H	20	Н	20	H.	17	H.	15	H.	13	Н	23
	10 柳	(門扉	16用)	(門扉	14用)	(門扉	12用)	(門扉	16用)	(門扉	14用)	(門扉	12用)	(側	壁)
		標準	機能付	左	右										
	H20(門扉16用)標準	1													
	H20(門扉16用)機能付		1												
	H20(門扉14用)標準			1											
門	H20(門扉14用)機能付				1										
袖	H20(門扉12用)標準					1									
٦	H20(門扉12用)機能付						1								
=	H17(門扉16用)標準							1							
ッ	H17(門扉16用)機能付														
	H15(門扉14用)標準									1					
	H15(門扉14用)機能付								H17		1				
	H13(門扉12用)標準								0			1			
	H13(門扉12用)機能付								機				1		
側	壁ユニット(左)								能					1	
側	壁ユニット(右)								付						1
べ-	ースプレート	2	2	2	2	2	2	2	は	2	2	2	2	2	2
ホ-	ールインアンカー M10	4	4	4	4	4	4	4	あ	4	4	4	4	4	4
ホ-	ールインアンカー用 M10×6角ナット	4	4	4	4	4	4	4	IJ	4	4	4	4	4	4
ベー	·スプレートジョイントボルト M8×120·平·バネ座金	2	2	2	2	2	2	2	ま	2	2	2	2	2	2
ベ-	ースプレートジョイントナット M8六角	2	2	2	2	2	2	2	t	2	2	2	2	2	2
壁:	ユニットジョイントボルト M8×150	3	3	3	3	3	3	2	ん	2	2	2	2		
壁:	ユニットジョイント用ワッシャー M8用丸	3	3	3	3	3	3	2		2	2	2	2		
壁二	Lニットジョイントボルト用 スプリングワッシャー	3	3	3	3	3	3	2		2	2	2	2		
イン	ノターホン 子機		1		1		1				1		1		
イン	ノターホン 取付プレート	1	1		1		1				1		1		
持	ち送りカバーA	2	2	2	2	2	2	2		2	2	2	2		
持	ち送りカバーB	2	2	2	2	2	2	2		2	2	2	2		
持	5送りカバーA·B 取付ビス M4×45皿	8	8	8	8	8	8	8		8	8	8	8		
入	隅目隠材 ℓ=1200	2	2	2	2	2	2	2		2	2	2	2		



3タイルセット

			員			数		
	入		屋	根タ	イル	仕 様		
名称				Aタイ	プ(両袖	3)		
	数	1,3	1,5	1,7	1,3	1,5	1,7	20 20
		13	15	17	20	20	20	20
二丁掛平(大箱)	60	11	12	14	14	14	14	14
二丁掛平(小箱)	34	2	2					1
曲右	40	4	4	4	4	4	4	4
曲左	40	4	4	4	4	4	4	4
天端用コの字曲り	11	2	2	2	1	1	1	
天端用二丁掛平	15	2	2	2	3	3	3	3
天端用曲右	各6	1	1	1	1	1	1	1
天端用曲左		'	•		'	'	'	'

〈タイル形状一覧〉

名称	平掛て二	曲右	曲左	天端用二	の字曲り
形状	325	72	72 143	コの字曲り 174 773	端部コの字曲り 67 73
名称	天端用二丁掛平	天端用曲右	天端用曲左		
形状	325	1 ₄₃ 60 30	60		

-3-

4アルミ笠木セット

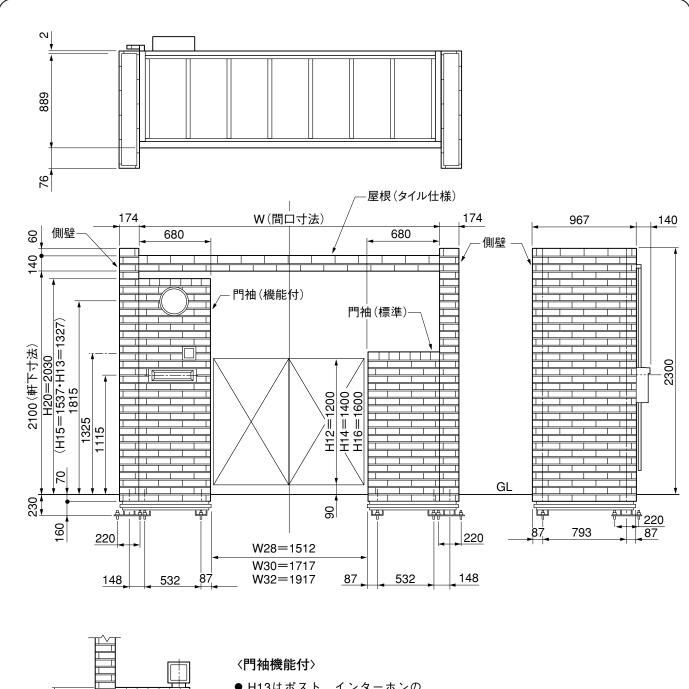
				員		数	ζ	
				屋根:	タイル	ノ仕 梼	ŧ	
名	称			AЯ	イプ (両	j袖)		
		1,3	15	17	13	1,5	17	20
		1'3	15	17	20	20	20	20
側壁用笠木セッ	٢	2	2	2	2	2	2	2
門袖H20用笠木	マセット				1	1	1	2

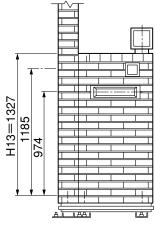
5接着剤セット

名	称	員数	員	数
接着剤(333㎖)		10	各タイプ共 2セット	

B068_200501C

1. 基本寸法及び各部名称Aタイプ〈屋根タイル仕様〉



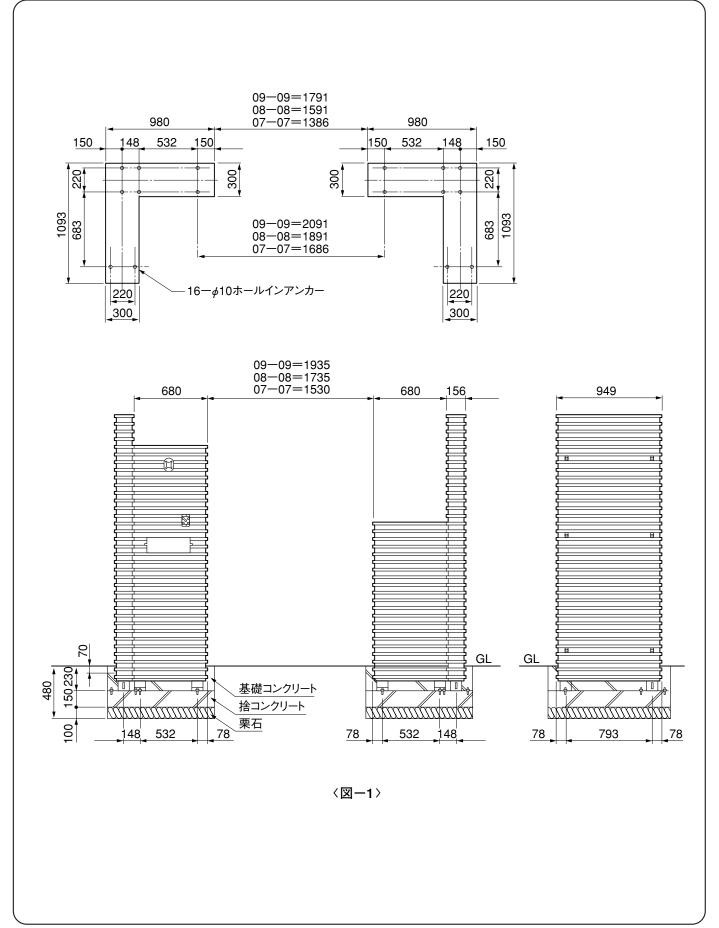


- H13はポスト、インターホンの 取付位置が異なります。
- H13・H15は照明が上部取付け となります。
- H17に機能付はありません。 (標準タイプのみです)

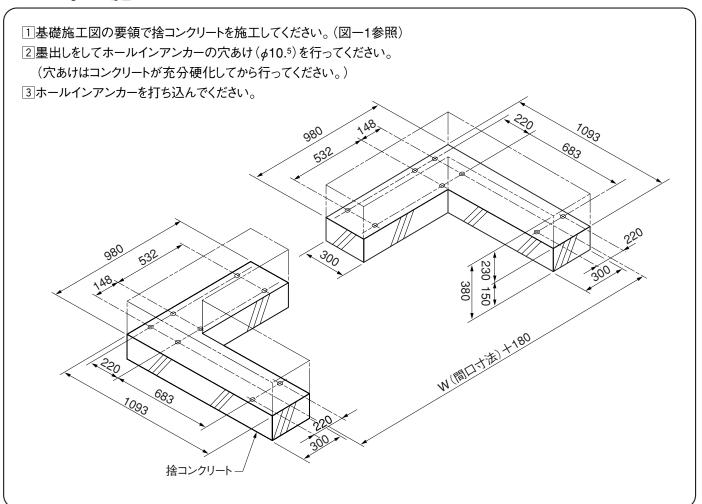
名称	門扉	W(間口寸法)
W28	07	2872
W30	08	3077
W32	09	3277



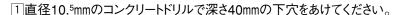
2. 基本寸法・壁ユニット寸法〈Aタイプ〉



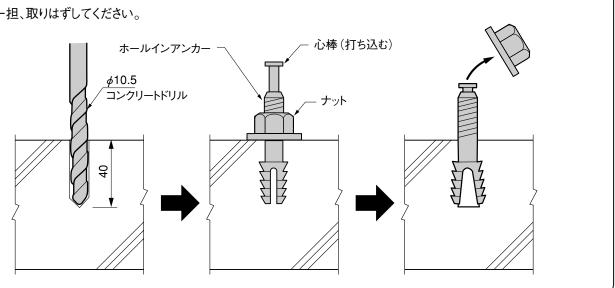
3. 基本の施工 (Aタイプ)



4. ホールインアンカーの施工

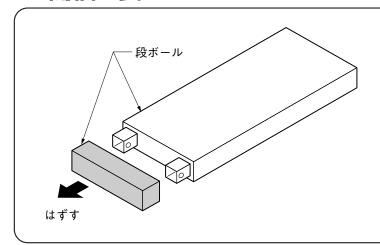


- ②ホールインアンカーに付属のナットを手で一杯までネジ込んでください。
- ③穴にホールインアンカーを入れ、芯棒をハンマー等で充分打ち込みます。
- 4ナットを一担、取りはずしてください。



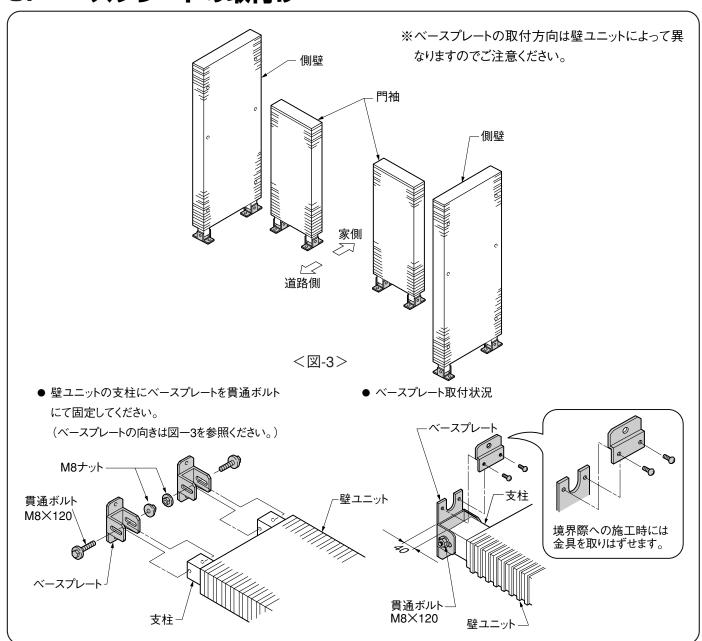


5. 開梱と養生



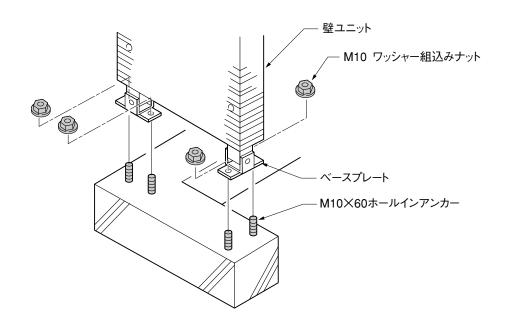
- 1段ボール梱包の下部をはずしてください。(継ぎ目のテープのミシン目を切って下さい)
- ②上部の段ボールは養生材として用いますので建込まで付けておいてください。
 - ※タイル張りまで日を置く場合は、紫外線の影響を 避ける為、必ず段ボールで養生をしてください。

6. ベースプレートの取付け



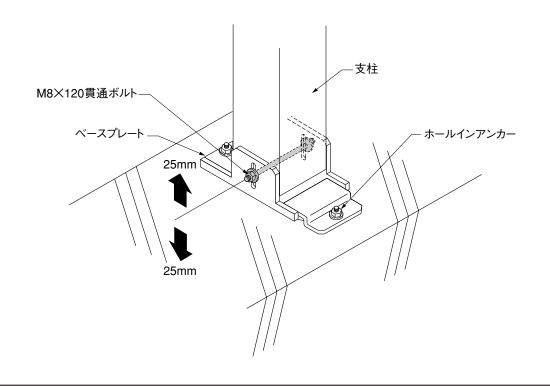
7. 壁ユニットの固定

- ①ベースプレートをホールインアンカーにM10ワッシャ組込ナットで仮固定します。
- ②全ての壁ユニットを仮固定した後、側壁と門袖をボルトで仮止めします。
 - (8.側壁と門袖の固定を参照ください)
- ③レベル・側壁と袖壁の直角度・タイル用溝の通りを調整してください。
- 4調整後、全てのボルト、ナットを本締めしてください。



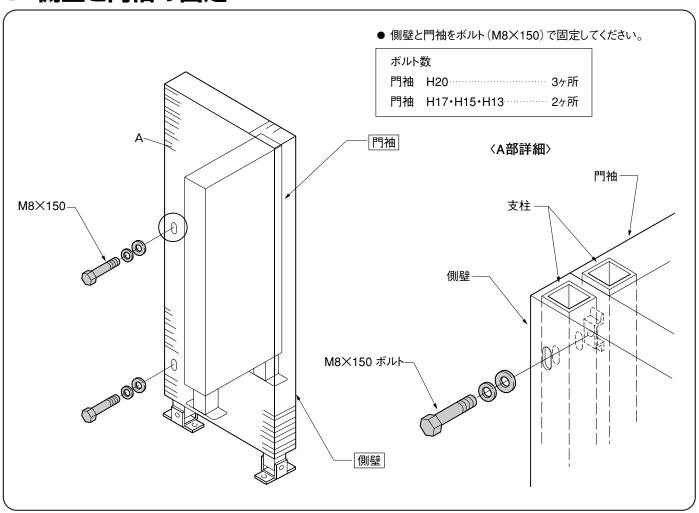
〈レベルの調整方法〉

①ベースプレートの貫通ボルト (M8×120) をゆるめて調整してください。(調整範囲は50mmです)

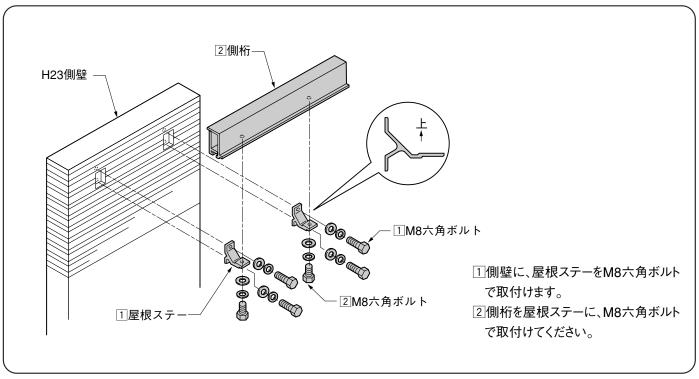




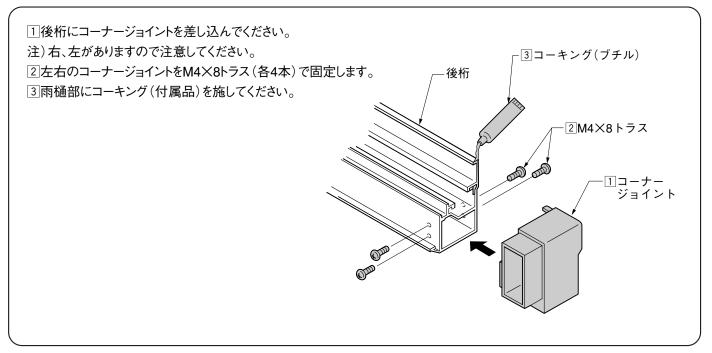
8. 側壁と門袖の固定



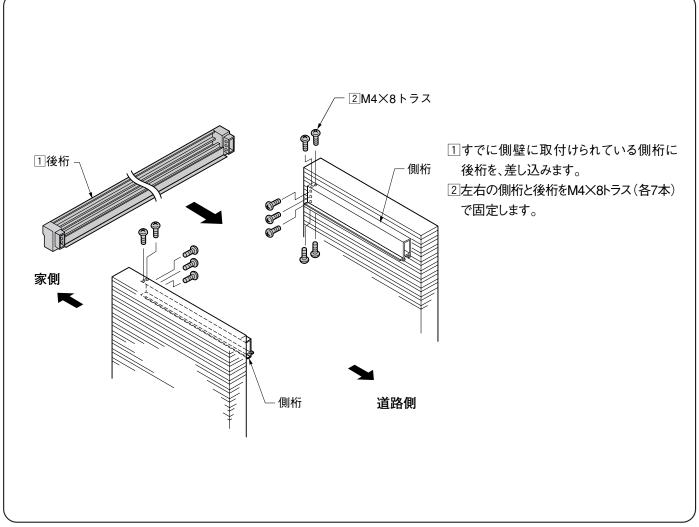
9. 屋根の取付け〈側桁の取付け〉



10. 屋根の取付け〈後桁へのコーナージョイントの取付け〉

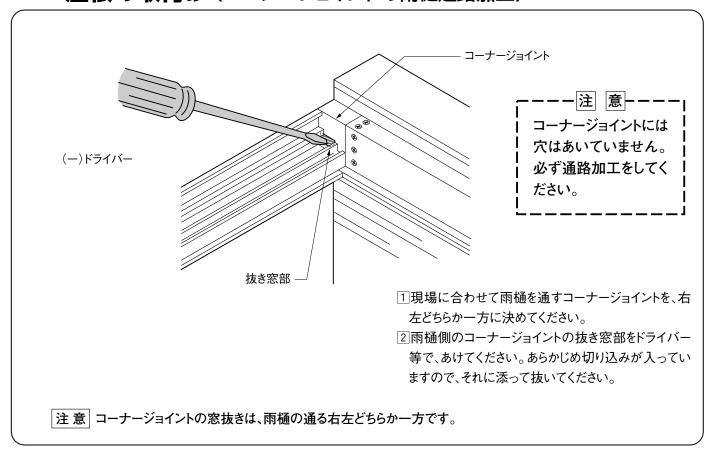


11. 屋根の取付け〈後桁の取付け〉

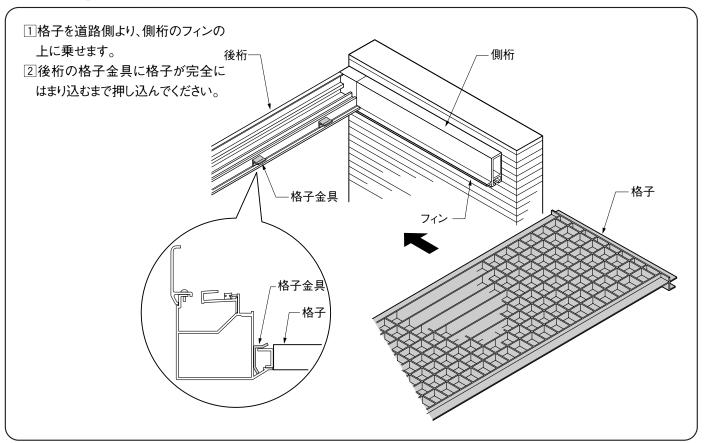




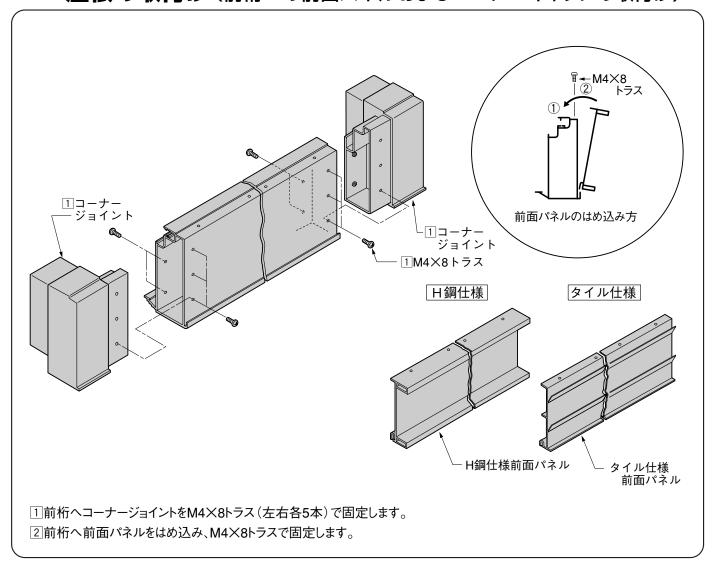
12. 屋根の取付け〈コーナージョイントの雨樋通路加工〉



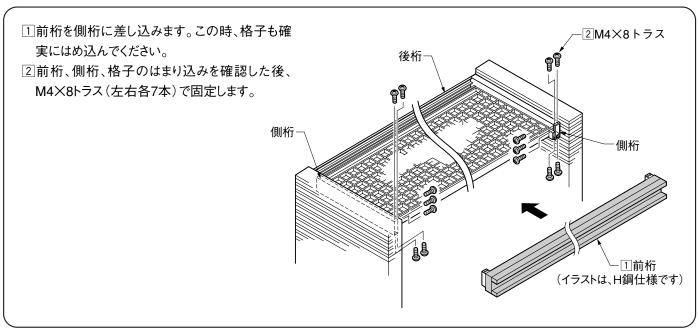
13. 屋根の取付け〈格子の取付け〉



14. 屋根の取付け〈前桁への前面パネルおよびコーナーキャップの取付け〉

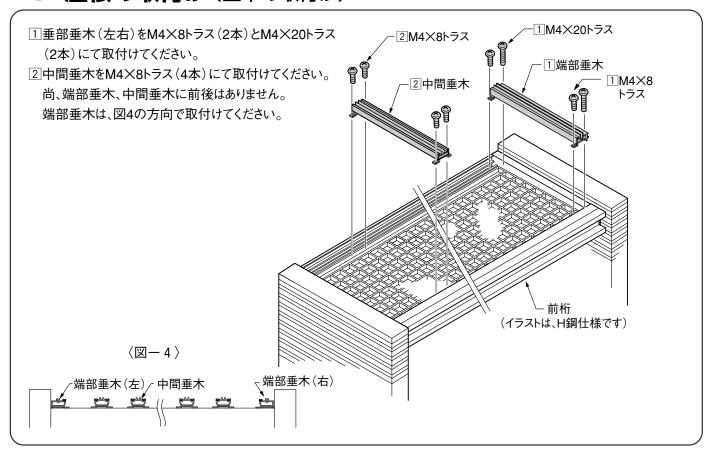


15. 屋根の取付け〈前桁の取付け〉

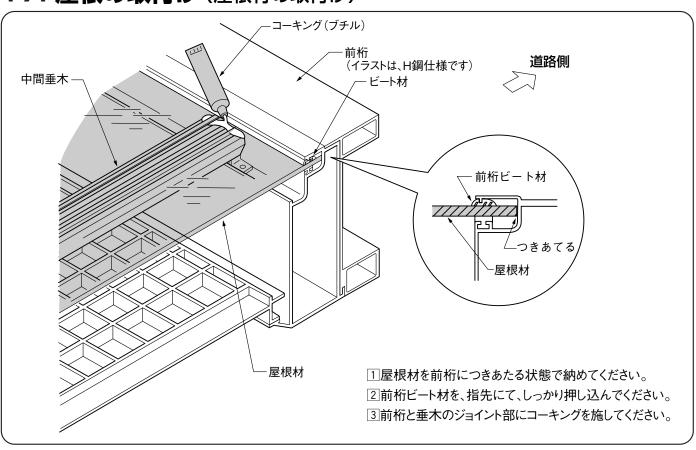




16. 屋根の取付け〈垂木の取付け〉



17. 屋根の取付け〈屋根材の取付け〉



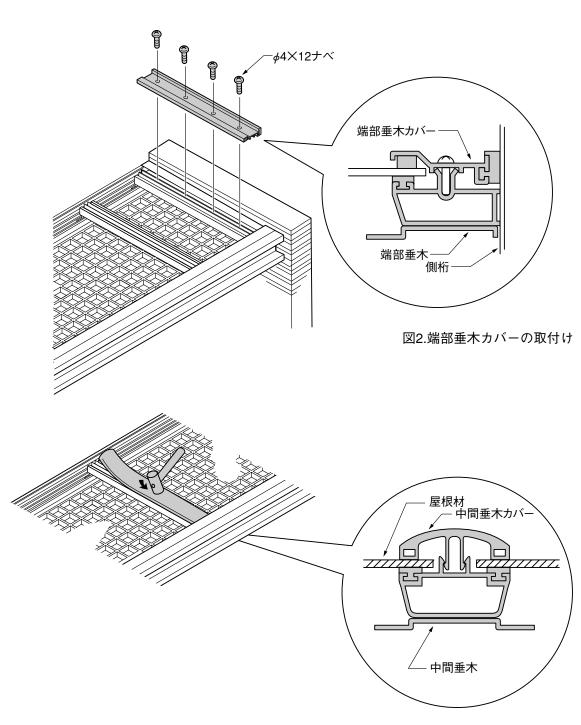


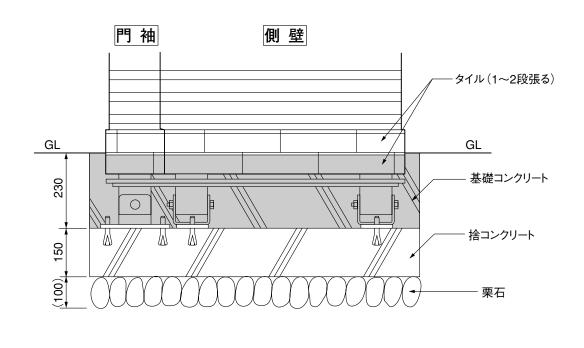
図3.中間垂木カバーの取付け

- 4端部垂木カバーを(図2参照) ϕ 4×12ナベ4本で止め付けてください。
- ⑤中間垂木カバーは、前桁につきあけた位置より木づちでたたきながら中間垂木にはめ込んでください。(図3参照) 注)中間垂木カバーのツメと中間垂木の溝を一致させてから木づちで少しづつはめ込んでください。また、取付完了 後に全長にわたり、固定されているか確認してください。



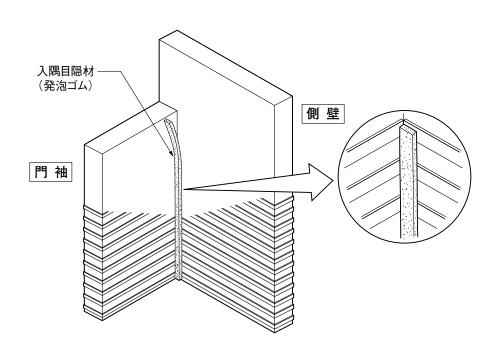
18. 基礎コンクリート打ち

- 1下から1~2段のタイル張ってください。(20~30 タイル張りの項参照)
- ②基礎コンクリートを打設します。特に支柱、ベースプレート廻りには充分行き渡る様にしてください。



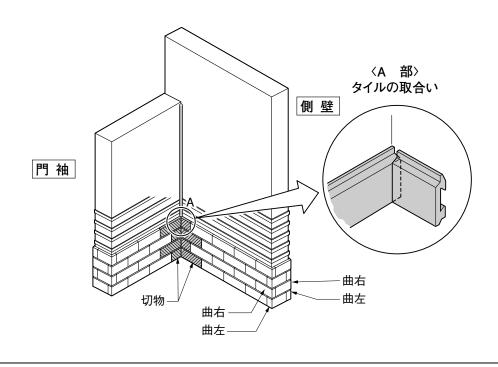
19. 壁入隅部の処理

入隅部の側壁に、「入隅目隠材」(発泡ゴム)を貼付けてください。(タイル突付け部のスキ間を隠す為に用います。) 尚、入隅目隠材には両面テープが貼られています。



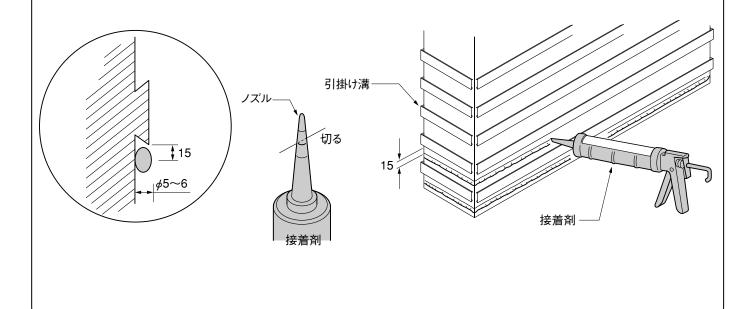
20. 割付確認の為のタイル仮固定

- ①タイルはコーナー役物から入隅部に向って取付けて行きます。最後は切物になります。
- ②タイルは接着剤を用いて接着します。(21.接着剤の塗布の項参照)
 - 注意)接着剤を塗布する前に必ずタイル仮固定をしてタイルの確認をしてください。



21. 接着剤の塗布

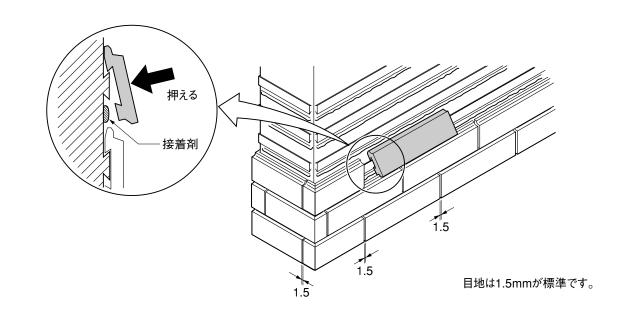
- ①接着剤は当社指定の物を必ずご使用ください。
- ②接着剤のノズルをカッター等で切ってください。(ノズルに付いている溝のうち下から2番目を切りますと所定の量を出し易くなります。 (ϕ 5~6))
- ③タイル引掛け溝の下約15mmの所へ塗布してください。(塗布量の目安は接着剤1本で1m2です)





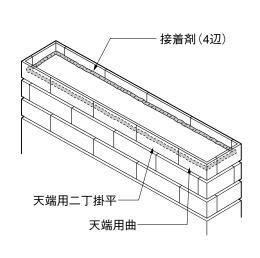
22. タイル張り

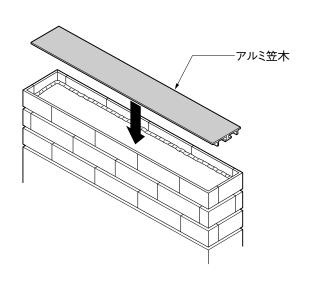
- 11タイルは下段から上段に張って行きます。
- ②引っ掛け溝にタイル上部を引っ掛けてから接着剤に押し付けます。
- ③目地の調整は接着剤塗布後60分以内に行ってください。
- ※タイル表面に接着剤が付着しない様にご注意ください。万一付着した場合は硬化する前に拭き取ってください。



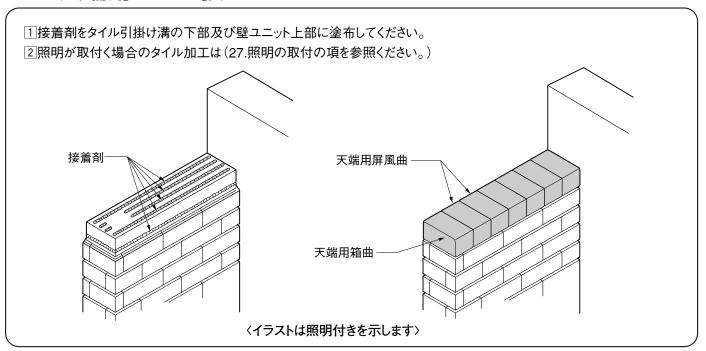
23. アルミ笠木の取付け〈門袖H2O、側壁H23に使用〉

- 11タイル周辺に接着剤を塗布します。
- 2アルミ笠木を充分押え付け接着します。
- ③タイルとの目地が均一になる様、調整してください。

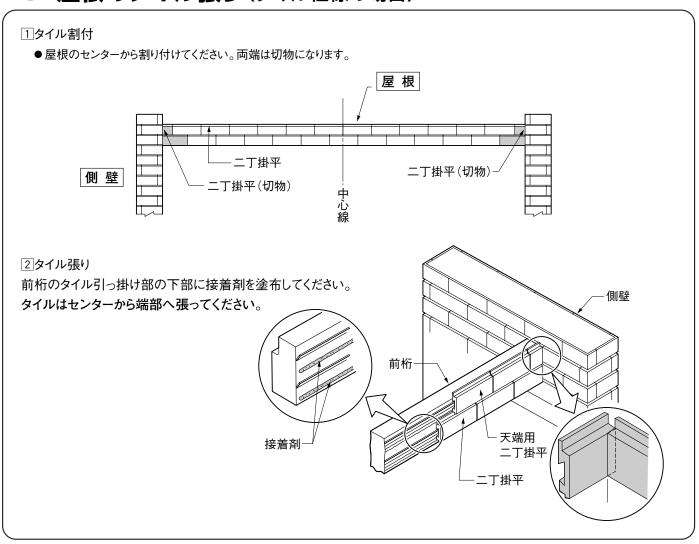




24. 天端用タイル張り〈門袖H13·H15·H17に使用〉



25. 屋根のタイル張り〈タイル仕様の場合〉

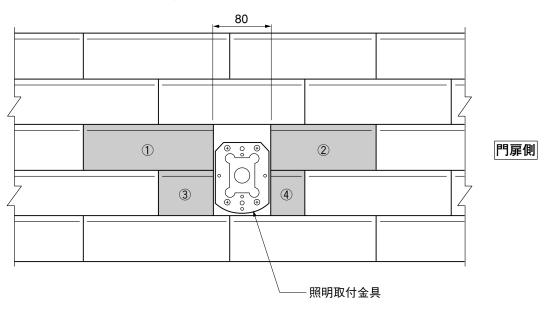




26. 照明の取付け〈H2Oの前面取付用〉

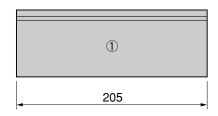
1タイルの割付け

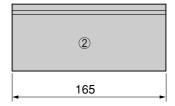
●照明はタイルを張った後に取付けてください。照明取付部のタイル割付は下図を参照ください。

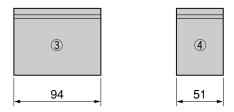


2タイルのカット

下図の通りタイルをカットしてください。







③照明本体の取付け 電気工事は必ず電気工事店にご依頼下さい。 門灯セットの梱包の中に取説が入っています。 取付け前にかならず読んでください。 (パッキン、取付ビス等は、門灯セットに入っています。) 絶縁ブッシング 白熱電球(60W) 本体取付ビス-[照明 K の場合] 配線コード 枠取付ビス 照明取付金具 照明本体 - グローブ パッキン ソケット [照明Lの場合] グローブ 本体取付ビス 照明本体 配線コード 枠止めナット ソケット 照明取付金具 ミニ球(40W) 絶縁ブッシング パッキン 配線コードは柱下部分から出ているCD管から通してください。 ● 照明側配線コードとパネル内配線コードをスリーブで結線して取付 絶縁テープを巻いてください。 端子台付きのものは、端子台に結線してください。 (詳しい結線及び取付方法は門灯の取説をご覧ください。) 100V電源 ⊊ - 色テープ

インターホン用CD管(色テープ巻)

照明用CD管

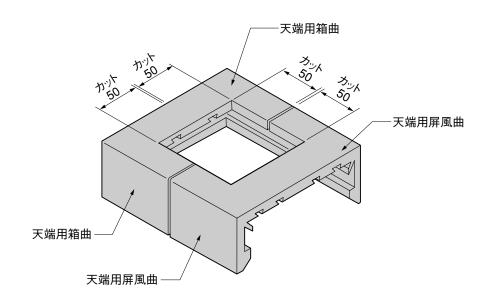
(色テープなし)



27. 照明の取付け〈門袖H13·H15の上部取付用〉

1天端タイルの加工

- ●タイルを張ってから照明を取付けます。
- ●天端用箱曲と隣の天端屏風曲計4枚を下図の通りカットします。

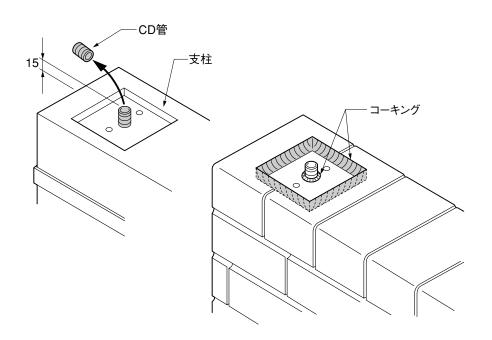


②天端タイル加工部のコーキング

- ●CD管を壁ユニット上面より15mm残してカットしてください。
- ●笠木のカット部全周と、CD管廻りのコーキングをしてください。

※支柱に水が侵入するとサビの原因になりますので充分に行ってください。

※コーキングはタイル用接着剤を用いてください。



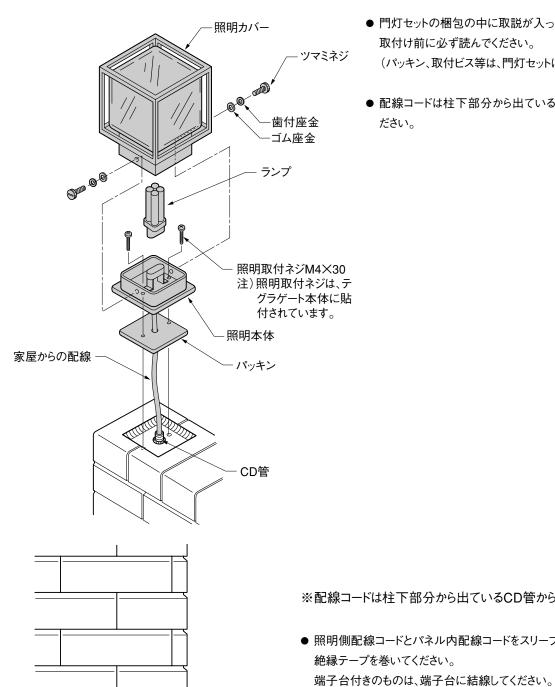
③照明本体の取付け

100V電源 ⊆

照明用CD管

(色テープなし)

電気工事は必ず電気工事店にご依頼ください。



- 門灯セットの梱包の中に取説が入っています。 取付け前に必ず読んでください。 (パッキン、取付ビス等は、門灯セットに入っています。)
- 配線コードは柱下部分から出ているCD管に通してく

※配線コードは柱下部分から出ているCD管から通してください。

● 照明側配線コードとパネル内配線コードをスリーブで結線して取付 絶縁テープを巻いてください。

(詳しい結線及び取付方法は門灯の取説をご覧ください。)

インターホン用CD管(色テープ巻)

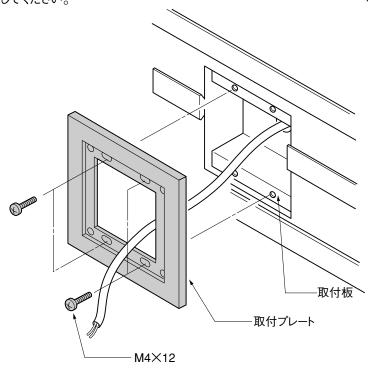
色テープ

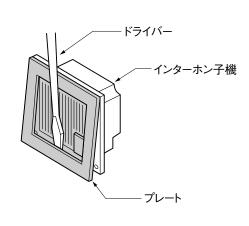


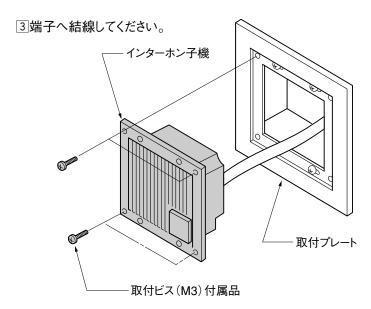
28. インターホンの取付け

①取付プレートを壁ユニットの取付板ヘビス止めしてください。

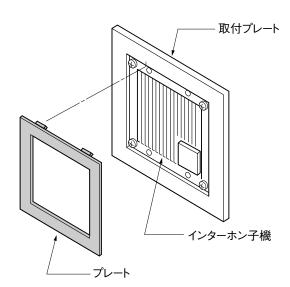
②インターホン子機のプレートをマイナスドライバー などで取りはずしてください。





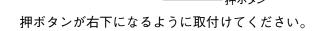


4インターホン子機を取付プレートに固定してく ださい。



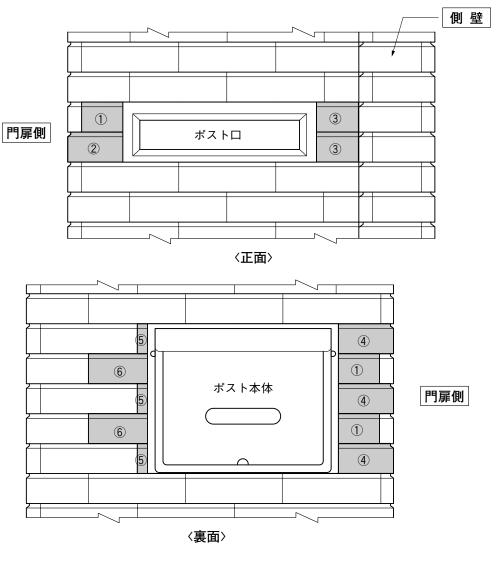
配線コードは柱下部分から出ているCD 管から通してください。

※(インターホン用のCD管には色テープを 貼ってあります。)

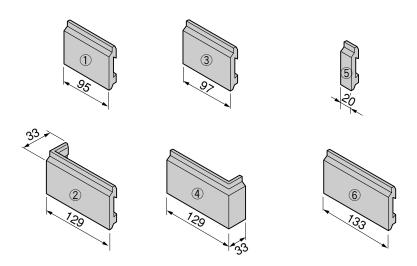


29. ポストの取付け

取付詳細はポスト本体に入っている取説をお読みください。ポスト廻りのタイル割付は下図の要領で行ってください。

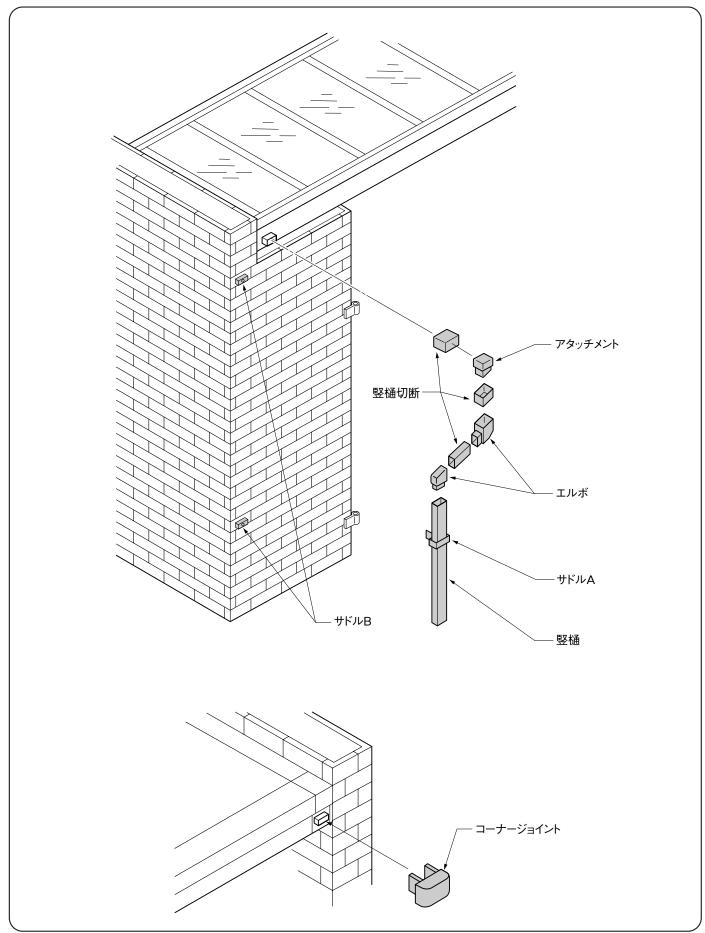


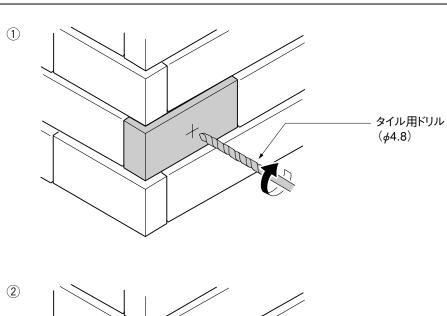
〈タイルカット図〉

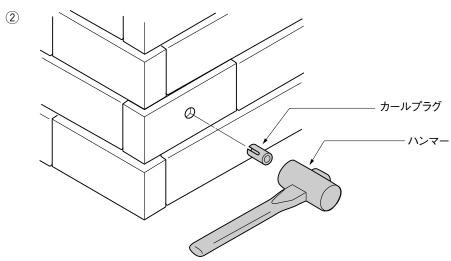


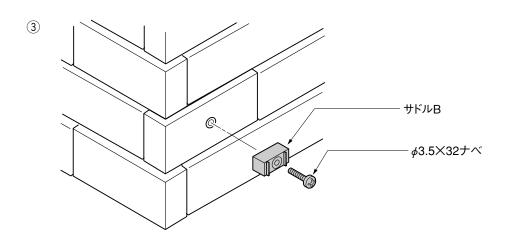


30. 雨樋の取付け









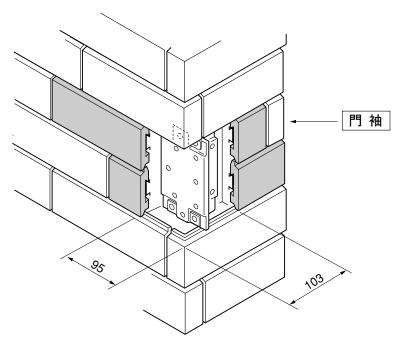
- 1アタッチメントを、雨樋を通す側のコーナーキャップに取付けます。
- ②サドルB取付用の穴を2ヶ所、タイル用ドリル (ϕ 4.8) であけてください。
- ③2であけた穴にカールプラグをハンマーでたたきこんでください。 注)強くたたきますと、タイルが割れますので注意してください。
- 4カールプラグに、サドルB ϵ ϕ 3.5 \times 32ナベで固定してください。
- **⑤堅樋は、現場に合わせて切断してください。また、各接合部は、接着剤で接着してください。**

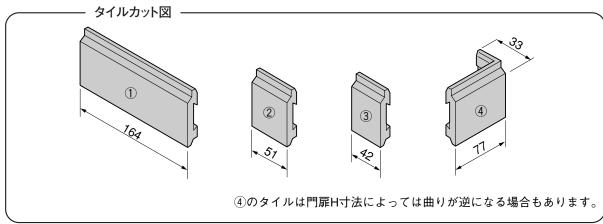


31. 調整金具の取付

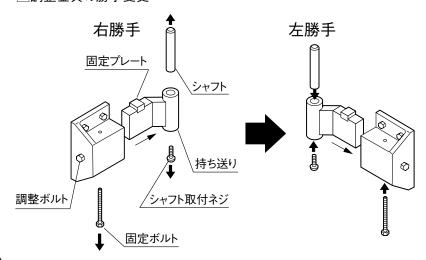
1タイルの加工

- ●持ち送りはタイル張りを行った後に取付けてください。
- ●タイルの割付は下図の通りです。タイルカット図を参照してタイルをカットしてください。





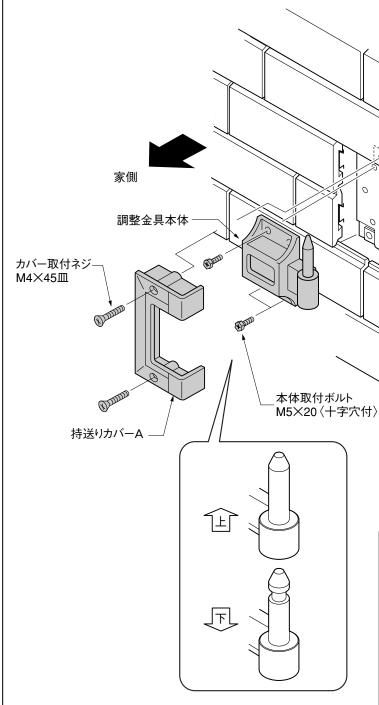
②調整金具の勝手変更



- ①固定ボルトをはずし調整ボルトをゆるめ持ち送り固定プレートをはずして下さい。
- ②シャフト取付ネジをはずし、シャフトを持ち送りの逆側へ入れ替え、取付けて下さい。
- ③調整ボルトを締め、固定ボルトで持ち送り、 固定プレートを固定して下さい。

③調整金具の取付け

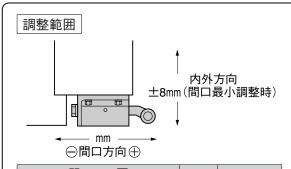
●調整金具本体・持ち送りカバーA・Bはタイルを張ってから取付けてください。



①調整金具本体を取付台座へボルト止めします。

<注 意>

- 調整金具には上下があります。
- ②寸法の調整を行って下さい。 (詳細は錠の取説を参照ください。)
- ③持送りカバーA、Bをネジ止めします。



取付台座

道路側

門袖

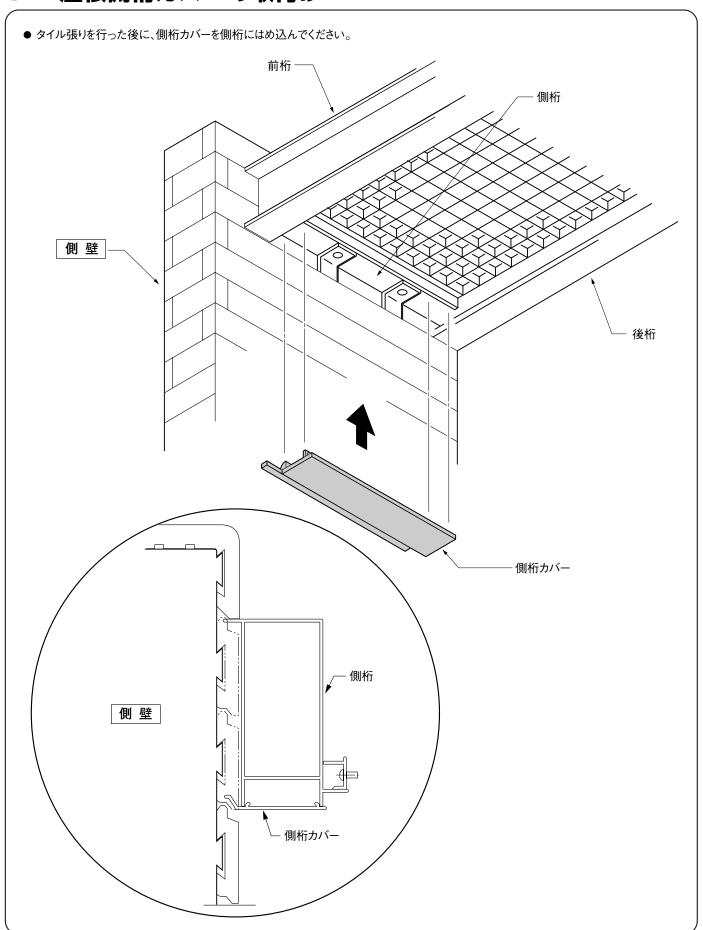
カバー取付ネジ M4×45皿

0

		門	扉	持ち送り	間口方向
	品	種	ヒンジ芯・芯寸法	軸経	調整範囲
ŀ	アルミ) キャスグ		2W+37	<i>φ</i> 13	+8.5 -3.5
	高級釒 (高級モ-	3 175	2W+55	<i>φ</i> 16	±5
	高級銀(高級ロック		2W+43	φ16	土7

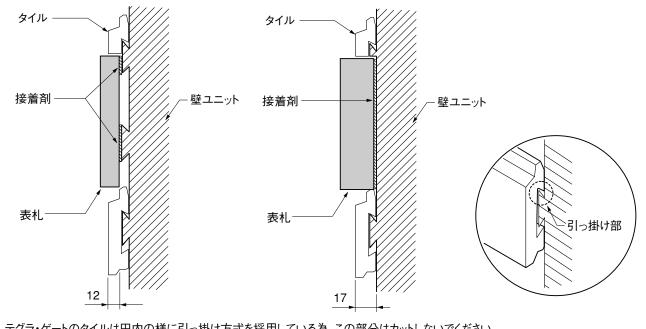


32. 屋根側桁カバーの取付け

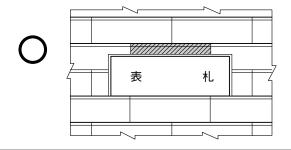


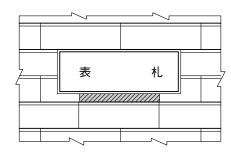
33. 表札の取付方法

- ①表札はタイルをカットして、壁ユニットへ直接接着してください。
- 2表札の厚さにより、引掛け部をカッターで切り取って接着します。
- ※接着はタイル用接着剤を用いてください。



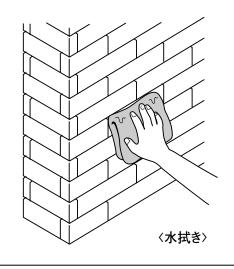
● テグラ・ゲートのタイルは円内の様に引っ掛け方式を採用している為、この部分はカットしないでください。





34. タイル清掃

● タイルの表面に白い粉が付いていますが、水拭きで簡単にとれます。酸洗いや溶剤拭きは行わないでください。









施工上の留意点とお願い

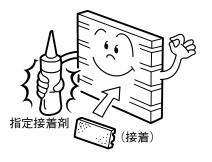
1) 下地材に関する留意点

■下地材は太陽光線のもとに長期間放置する と紫外線により表面が劣化するおそれがあり ます。

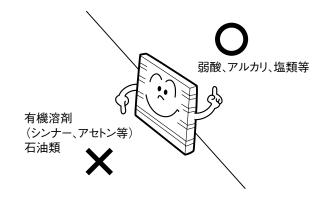
開梱、固定後は速やかにタイル張りを行ってください。日を置く場合は必ずシート、ダンボール等で養生をしてください。



■タイルの接着には必ず当社指定の接着剤を使用して下さい。他の物を用いますと接着剤に含まれる有機溶剤で下地材が侵されたり、接着不良を起こしたりします。



■下地材の科学的性質は一般に弱酸、アルカリ、塩類などには優れた抵抗性を持っていますが、アルコール系以外の有機溶剤や石油類に侵される性質を持っています。



■下地材は難燃材を含んでいますので、微少 火源では着火しにくくなっていますが、燃える 性質があります。火気には十分にご注意くだ さい。また、80℃以上になると変形しますので、 高温のものは近づけないでください。



2) タイルに関する留意点

- ■タイルはJIS A5209 (陶磁器質タイル) で種類・形状および寸法・外観・反り等の基準が規定されており、テグラゲートのタイルもこれに準じております。 ただし、長さ、幅、反りについては許容値が大きい事をご承知おきください。
- ■タイルには焼物特有の色幅があり、これが独特の風合となります。特に「レンガ色」は製法上、色調のバラツキ色幅が大きくなり、虹状に見える場合があります。

工事店様へ

- ●仕上げ後、本体に付いているモルタルを完全に拭き取ってください。 硬化前後拭き取りますと表面を痛めますのでご注意ください。
- ●施工終了後、取扱説明書は施主様にお渡しください。
- ●御使用頂きましてありがとうございました。次回も当社の製品を御使用ください。

